

地方独立行政法人広島県立病院機構会計監査業務
企画提案書作成要領

地方独立行政法人広島県立病院機構会計監査業務の候補者の選定に係る企画提案公募（プロポーザル）に関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおり。

1 企画提案時の提出書類及び構成

(1) 提出書類

- ア 企画提案書提出届・・・・・・・・・・1部
- イ 企画提案書（任意様式）・・・・・・・・・・正本1部、副本8部
- ウ ア及びイのPDFデータ

（注意事項）

企画提案書の副本は、提案者を特定できる情報を記載しないこと。

(2) 企画提案書の構成

- ア 表紙
- イ 目次
- ウ 監査法人等の概要
 - ① 国内営業所及び人員（代表社員数、公認会計士数）
 - ② 今回監査を担当する事務所名及び人員体制
 - ③ 提案者が監査業務に携わっている法人(クライアント)数、監査種類別（令和7年3月31日現在）

エ 提案内容

各項目について、具体的に記載すること。

項 目	提 案 事 項
監査方針等	・地方独立行政法人広島県立病院機構の監査に当たっての基本方針及び重視する項目等 ・財務会計処理に関する指導、助言業務の考え方
監査計画	・監査実施スケジュール ・具体的な監査業務の内容 ・各監査業務に要する年間の日数及び人員（執務予定日数、執務延日数） ※各事項とも、令和7年度から令和9年度まで事業年度ごとに記載すること。
監査実施体制	・監査責任者と監査補助者の構成及び役割 ・監査を行う予定者及びその者の地方独立行政法人の監査実績（支援業務を含む。） ※令和7年度から令和9年度まで事業年度ごとに記載すること。
監査実績	・地方独立行政法人及び独立行政法人に対する監査実績及び支援業務実績（令和4年度～令和6年度の事業年度ごとに件数、法人名及び支援業務の具体的内容） ※監査業務と支援業務は区別するとともに、監査法人等の実績及び地方独立行政法人広島県立病院機構の監査を実際に行う事務所の実績を記載すること。
監査報酬見積	・見積額及び見積額算定内訳（報酬単価等を明記） ・見積費用の考え方（監査日程等契約内容に変更が生じた時の対応方法も記載） ※見積額は、地方独立行政法人広島県立病院機構との契約に当たっての上限額となる。また、旅費等の必要経費を含めて記載すること。 ※令和7年度から令和9年度まで事業年度ごとに記載すること。

2 企画提案書作成要領

- (1) 用紙は、原則、A4縦置き両面印刷、横書き（左綴じ）とし、25 ページ以内とすること。
ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えない。
- (2) 文字の大きさは原則として 12 ポイントとすること。
- (3) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- (4) 審査の公正を期すため、企画提案書の副本 8 部及び副本に係る電子媒体（PDF 形式）1 式には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。
なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。
- (5) いずれの提案についても実施可能な提案にすること。
- (6) 追加経費が必要な提案は認められない。
- (7) 提出期限までに企画提案書を提出しない者は、辞退したものとみなす。

3 地方独立行政法人広島県立病院機構の概要

概要については、ホームページを参照してください。

【地方独立行政法人広島県立病院機構】

<https://hpho.jp/about/>

【県立広島病院】

<https://www.hiroshima.hpho.jp/>

【県立安芸津病院】

<https://www.hpakitu.jp/>

【県立二葉の里病院】

<https://futaba.hpho.jp/>